

は し が き

感謝をもって「2013年度の歩み・2014年度事業計画」特集号をお届けいたします。

おかげさまで、大阪ボランティア協会は、総合的な民間の市民活動推進機関として、この1年も活発に事業を進めることができました。温かいご支援、ご協力、本当にありがとうございました。

2013年度は、従来から取り組んできた各種事業の充実に努力するとともに、さらに

①市民活動拠点「市民活動スクエアCANVAS谷町」をオープン！

大阪NPOプラザと北区事務所の閉所に伴い、大阪ボランティア協会では、独自に新しい市民活動拠点「CANVAS谷町」を2013年4月にオープン。これまでの公的施設では実現しづらかった自由なレイアウトや設備や、新たな支援メニューを考案し、新しい動きを創ってきました。

② ボラ協らしさを生かす次の態勢づくり：事業総点検や参加システムなどの見直し

協会50周年を迎え次に進むための準備期間として、これまでのボラ協全事業を見直す「事業総点検」を行いました。また、参加システムを始め、これまでの参加の仕組みを見直し、事業創出がしやすい環境づくりを検討するなど、態勢強化に取り組んできました。

③参加型運営から生み出す、様々な視点の提示と発信力の強化

上記の見直し作業を進めつつ、これまで培ってきた事業の強化と改革を進めました。CCCの中核事業である「フィランソロピーCSRリンクアップフォーラム」が20周年を迎え、そのあゆみを振り返りながら次の方向性を定めたり、情報誌「ウォロ」の抜本的な改革の検討を進めました。

この他、日々のボランティアコーディネーション、24コースに上る多様な講座の開催、市民活動総合情報誌『ウォロ』や会員情報誌『CANVAS NEWS』の発行、さまざまな相談への対応、ボランティアスタッフと事業を進めるための参加システムのあり方検討など、各事業に精力的に取り組みました。

NPOや市民活動を支える協会は、新しい拠点を始める中で、今後の支援の方向性を問い直し、考える一年になりました。市民の取り組みをさらに活性化することが多様性を認める自由さと、人の弱さを受け入れ支え合える真に豊かな社会づくりにつながるためにどういう有りようが求められているかを考えていきます。

社会の向かうべき方向をしっかりとみつめ、具体的な提案と実践を進めていくためにも、市民自らが中心となって運営する総合的な市民活動推進センターである当協会の新たな役割が問われています。

以下に2013年度の事業報告と2014年度の事業計画をまとめました。

活動の実績を客観的に評価できるよう協会のこの1年の歩みをすべて掲載しました。どうかご一読いただき、ご意見、ご批判をいただくとともに、今後とも協会の事業を支えていただきたくお願い申し上げます。

目 次

A. 協会の理念、沿革、事業、組織	1 ページ
1. 協会の目指すもの	1 ページ
2. 協会の沿革と事業	2 ページ
1. 社会参画支援、人づくり、開拓的事業推進、市民の視点…にこだわって49年	
2. 「総合的市民活動サポートセンター」としての協会	
3. 役員などの名簿	5 ページ
<2014年度の組織図>	
B. 2014年度事業計画	8 ページ
1. 事業計画上のポイント	8 ページ
1. 市民活動と協会を取り巻く状況の変化	
2. 2014年度事業計画における重点事業	
2. 2014年度の事業計画と組織	12 ページ
<事業の推進計画>	
【ボランティア・NPO推進センター部門】 / 【企業市民活動推進センター部門】	
【情報提供・出版・市民シンクタンク事業】 / 【国内外のネットワーク推進事業】	
<事業を支える組織と財政の強化>	
1. 人的な事業推進態勢の充実	
2. 財源の確保と財政運営	
C. 2013年度事業報告	20 ページ
1. 特に重点的に取り組んだ事業	20 ページ
1. 初！の独自拠点「市民活動スクエアCANVAS谷町」オープン！	
2. ボラ協らしさを生かすために：財政危機を乗り越えるための事業総点検を実施	
3. 参加型の運営から生み出す、様々な視点の提示と発信力の強化	
2. 各事業ごとのトピックス	21 ページ
1. ボランティアコーディネーション事業	
2. 市民力向上事業	
3. NPO運営・基盤整備事業、市民活動団体の活動拠点提供事業	
4. 災害・復興支援の取り組み	
5. 「企業市民活動推進センター」事業	
6. 情報提供・出版・市民シンクタンク事業	
3. 事業の部門横断的実績分析	25 ページ
1. 相談・コーディネーション・コンサルテーション事業	
(詳細編)	
1. ボランティアコーディネーション事業	31 ページ
1. コーディネーターによる相談・調整、プログラム開発	
2. メディア（インターネット・情報誌など）による情報発信	
3. ボランティアコーディネーション向上に関する取り組み	
4. 多文化共生を促進する事業	
2. 市民力向上（市民学習・研修）事業	43 ページ
1. 研修事業の全体像	
2. 講座・研修会の開催	
3. 他団体主催講座への講師派遣	
3-①. NPO運営支援・基盤整備事業	49 ページ
1. NPO・社会起業家のインキュベーション&マネジメントの相談・研修	
2. 支援者とNPOの連携支援事業	
3. NPOの情報提供事業	
4. 自治体のNPO関連施策・協働推進支援事業	
5. NPO推進機関への支援とネットワーク推進事業	

3-②. 市民活動の場の支援（CANVAS谷町）	57ページ
1. CANVAS谷町開設に向けた、様々な支援	
2. CANVAS谷町、いざオープン!	
3. CANVAS谷町を拠点として活動する団体	
4. CANVAS谷町で実施された様々な動き	
5. CANVAS谷町の全体的利用状況	
4. 災害・復興支援事業の取り組み	60ページ
1. 現地NPOリーダー育成支援活動	
2. 広域避難者の支援活動	
3. 関西からの被災地復興支援事業	
4. その他の主な啓発・情報発信およびネットワーク事業	
5. 協会の災害・防災戦略の検討	
5. 「企業市民活動推進センター」事業	64ページ
1. コンサルテーション事業	
2. 教育・研修・研究事業	
3. 社会的責任（SR）に関するNPO/NGOからの発信	
6. 情報提供・出版・市民シンクタンク事業	68ページ
1. 市民活動総合情報誌『ウォロ』の発行	
2. 他の情報提供事業	
3. 書籍の発刊と発行経費の回収	
4. 市民シンクタンク事業	
5. 学会発表と研究会・審議会などへの参画	
7. 国内外のネットワーク推進事業	73ページ
1. 国内でのネットワーク活動	
2. 海外とのネットワーク推進	
8. 人的な事業推進体制の充実	75ページ
1. 会員の拡大	
2. 組織活動	
3. 市民参加による事業推進	
4. 事務局体制の充実	
9. 財源の確保と構成	81ページ
1. 2013年度の財務状況	
2. 会費・寄附・補助金・助成金関係	
3. 自主事業収入・受託事業収入	
4. 大阪ボランティア協会活動振興基金	
5. 大阪ボランティア協会の決算全体概況として	

D. 2013年度決算、2014年度予算 ----- 84ページ

1. 社会福祉事業会計	84ページ
2. 公益事業会計	86ページ
3. 貸借対照表	87ページ
4. 財産目録	88ページ

E. 2013年度の援助者および会員 ----- 89ページ

1. 団体賛助会員および団体寄付者	89ページ
2. 個人寄付者	89ページ
3. 個人会員・個人賛助会員	91ページ

【付録】定款	94ページ
会員規定	98ページ
協会事業の沿革・抄	99ページ